

使い分けのポイント

収納する食品に合わせて「真空チルド」・「真空氷温」を切り替えてください。
※ご購入時は、「真空氷温」に設定されています。

真空チルド (約0°C~2°C)	●乳製品 チーズなど	●カットした野菜や果物 カットした生野菜、カットした果物	●凍るとスガに入るもの とうふ、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など
浸透調理で時間短縮			
●つけ物	●干物のもどし	●マグロの漬け	●フレンチトーストの下ごしらえ

真空氷温 (約-2°C~0°C)	●肉類・肉の加工品 牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど	●魚介類・海産物・魚の加工品 サバ・ブリ・アジ・イクラ・練り物など	●肉や魚の解凍
水分の多い食品は凍る場合があります。			
真空切 (約-2°C~0°C)			

お知らせ 食品にラップをしても真空による効果は変わりません。におい移りが気になる場合はラップをしてください。

ご注意

- 周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。
- 氷温とチルドの食品を一緒に入れるときは、凍結防止の為、「真空チルド」に設定してください。
- 冷蔵室・冷凍室の温度設定を「強」または「弱」にしますと、真空チルドルームの温度も変動します。
- 真空チルドルームには、食品や容器を無理に詰め込まないでください。

真空チルドケースを引き出すことができなくなることがあります。

※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

開けるとき

1 ハンドルを引き上げてロックをはずす

※真空ポンプが作動してから真空状態になるまで、約3~4分かかります。4分以内に真空チルドのケースを開けても“プシャー”と音がしない場合があります。
※冷蔵室の左右のドアを両方開けずにハンドルを上げようすると部品が破損することがあります。



2 真空チルドケースを手前に引き出す

※“プシャー”と音が聞こえている間は真空を解除している途中のため、真空チルドケースは引き出せません。
音が消えてから手前に引き出してください。



閉めるとき

1 真空チルドケースを奥まで押し込む



2 ハンドルをしっかり下げてロックする

ご注意

- ハンドルをしっかり下げないと真空状態になりません。
- ハンドルをロックせずに冷蔵室ドアを閉めると部品や食品などが破損したり、ドアにすき間ができ、冷えが悪いなどの原因になります。



お手入れする

1 真空チルドケースを引き出す

真空チルドケース内に収納されている食品は必ず取り出してください。
※詳しくは「取扱説明書」の「部品の取りはずしかた・取り付けかた」をご覧ください。



3 真空チルドケースを取り付ける

※真空チルドのパッキングのゆるみや真空チルドケースのがたつきがあると真空状態を保てなくなります。
※詳しくは「取扱説明書」の「部品の取りはずしかた・取り付けかた」をご覧ください。



お願い

真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に水滴や霜、氷がつくことがあります。

- 水滴や霜、氷がついた場合は、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。
- ルーム内に水や食品の汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。
(水滴や霜、氷がついても性能には支障ありません)



こんなときは	ここを確認してください	こうしてください
真空チルドが気になる	<p>●開けるとき“プシャー”と音がない</p>	<p>●設定を「真空氷温」または「真空チルド」に変更してください。</p>
	<p>●ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしていますか？</p>	<p>●ロックされていないと真空になりません。真空チルドケースを奥まで押し込んだ後、ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしてください。</p>
	<p>●真空チルドのパッキングがはずれていませんか？</p>	<p>●真空チルドのパッキングを取り付けてください。 詳しくは「取扱説明書」の「お手入れ(真空チルドルーム)」をご覧ください。</p>
	<p>●真空チルドのパッキング・真空パッキング受け部に食品の包装などがはさまつたり、汚れや糸くず、ごみが付着していたりしていませんか？</p>	<p>●食品の包装などがはさまつたときは、取り除いてください。 真空チルドのパッキングが汚れている場合はお手入れしてください。 詳しくは「取扱説明書」の「お手入れ(真空チルドルーム)」をご覧ください。</p>
	<p>●パッキングがくっついていると真空状態を保てなくなります。 くっついている場合は、はがしてください。</p>	<p>●パッキングが汚れている場合はお手入れしてください。 詳しくは「取扱説明書」の「お手入れ(真空チルドルーム)」をご覧ください。</p>
	<p>●パッキングがくっついていると真空状態を保てなくなります。 くっついている場合は、はがしてください。</p>	<p>●パッキングが汚れている場合はお手入れしてください。 詳しくは「取扱説明書」の「お手入れ(真空チルドルーム)」をご覧ください。</p>

●お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。

●機種により一部デザインが異なる場合があります。

日立冷凍冷蔵庫 自動製氷機カンタンご使用ガイド

●商品情報やお取り扱いについてのご相談は TEL 050-3155-1111(有料)
●修理に関するご相談は TEL 0570-0031-68(有料)



- 水道水での製氷をおすすめします。
- 水以外は入れないでください。

水道水以外をお使いのときは…
硬度 100mg/L 以下のものをお使いください。
ミネラルウォーター等は水道水に比べ水アカやカビ等が発生しやすくなりますので
こまめにお手入れしてください。

氷をつくる(製氷)

1 MENU をタッチして表示を点灯させる

すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

2 製氷 をタッチして「製氷」表示を点灯させる

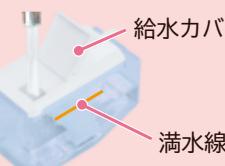
ご購入時は、製氷「入」(点灯)に設定されています。



3 給水タンクを取り出す



4 給水カバーを開けて水を入れる



※「満水線」以上は水を入れないでください。

5 給水タンクをセットする

「タンクセット位置」の線を越えるように、奥までしっかりと押し込んでください。

給水タンクが奥まで押し込まれないと、氷ができません。

※給水タンクを傾けると水がこぼれることができます。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。



6 自動で製氷運転が始まります

- 満水線まで氷がたまると、自動製氷機能が一時停止します。氷が少なくなると自動で再開します。
- 製氷ケース内に氷がない時は、製氷皿から氷が落ちる音が大きく聞こえるときがあります。

急いで氷をつくる(急速製氷)

1 MENU をタッチして表示を点灯させる

すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

2 製氷 をタッチして「急速製氷」表示を点灯させる

約7時間で「急速製氷」運転を自動終了し、「製氷」に切り替わります。



給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、**給水**が点灯します。
給水タンクに水を補給してください。



冷蔵室左ドアを開閉すると、**給水**は一度消灯します。
水が補給されない場合は再び点灯します。(最大3時間後)

お知らせ

- 自動製氷機の設定が「製氷停止」のときは、**給水**は点灯しません。
- 給水タンクに水があっても、給水タンクがしっかりと押し込まれていないと、**給水**が点灯します。給水タンクをしっかりとまっすぐに押し込んでください。
- 「製氷」設定時でも、満氷の場合は、**給水**は点灯しないときがあります。

製氷おそうじ

はじめてお使いのとき
自動製氷機を1週間以上使わなかったとき

準備

操作の前に、次のことをご確認ください。

- 給水タンク
 - ・満水線まで水が入っている。
 - ・タンクセット位置を越えて正しくセットされている。
- 製氷ケース
 - ・水が残っている場合は取り除いてください。

確認したら、次の操作をしてください。

1 すべてのドアを閉める

2 MENU をタッチして表示を点灯させる

すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

3 製氷 をアラームが鳴り出すまで5秒以上タッチしつづける

「急速製氷」「製氷」「製氷停止」の3つの表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指をはなしてください。
「製氷おそうじ」がスタートします。(約4分間)
・約4分間表示が点滅し、アラームが鳴りづけます。
・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいすれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。
終了するまですべてのドアの開閉を行わないでください。
・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。

4 アラームが終わったら、製氷ケースの奥にある切りかき部分をふさぐようにして製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く

製氷おそうじのときにたまつた水が、製氷ケース奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。

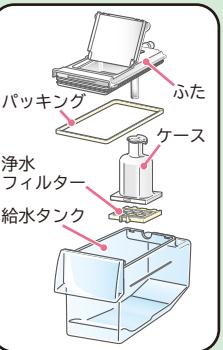
5 製氷ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと製氷室にセットする

水分をふき取ったタオルなどは取り除いてください。
給水タンクに残った水は、そのまま製氷に使いいただけます。
「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。

給水タンク

週に1回

1 給水タンクを取り出し、ふたを取りはずす



2 ふたからパッキングとケースを取りはずす

ケースはまわしてふたから取りはずします。



3 ケースから浄水フィルターを取りはずす

浄水フィルターのつまみを引つ張ってつめからはずしケースを取りはずします。



4 給水タンクの各部品を水洗いする

やわらかいスポンジで水洗いしてください。

洗剤などは使わないでください。



5 給水タンクの各部品を取り付けてから、水を入れてセットする

ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。



お願い

自動製氷機を長期間使わないときは、給水タンクのお手入れ後に、給水タンクをよく乾かして所定の位置にセットしてください。(特に浄水フィルターはよく乾かしてください)

こんなときは

自動製氷がうまくいかない

ここを確認してください

「製氷停止」表示が点灯していませんか?
製氷停止に設定されています。

こうしてください

「製氷」または「急速製氷」に設定してください。

給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりと押し込まれていますか?

給水タンクを「タンクセット位置」の線を越えるまで奥に押し込んでください。

ドアを頻繁に開ける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか?

庫内が十分に冷えていません。
庫内が冷えるまでできるだけドアの開閉を少なくしてください。
収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。

「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後ではありませんか?

設定を変更した直後は時間がかかることがあります。
ドアの開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。

「節電」モードになつていませんか?

「節電」モードを解除してください。
詳しくは「取扱説明書」の「節電する」をご覧ください。

- お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。
- 機種により一部デザインが異なる場合があります。